

新型コロナウイルス感染対策

新潟県立塩沢商工高等学校長

1 基本的な感染症対策の実施

(1) 感染源を絶つ

- ①発熱等の風邪症状がある場合は登校しない。
- ②登校時の健康状態の把握：SHRでの健康観察の徹底及びマスク着用のチェック。

(2) 感染経路を絶つ

- ①手洗い：流水と石鹸が基本。手指消毒は補助的なもの。
器具、用具など共用するものについては、使用前後に手洗いを行う。
ハンカチ、タオル、ティッシュを用意する。
- ②手指消毒アルコール設置：クラスに手指消毒アルコール設置。担任が管理する。
トイレ前。清掃担当者が管理する。
- ③清掃・消毒：大勢がよく手を触れる箇所(出入り口の戸、ドアノブ、スイッチなど)は、清掃時に消毒する。
トイレも同様。

(3) 抵抗力を高める

- ①十分な睡眠
- ②適度な運動
- ③バランスのとれた食事

2 集団感染のリスク対応 <3密回避>

(1) 密閉の回避：換気の徹底

- ①天窓は常時開けておく。
- ②窓は、対角線上に開けることが効率の良い換気ができる。
- ③授業開始時及び授業途中で、教科担任は、黒板側の中庭側窓、出入り口の戸、廊下の窓を開けて換気する。そのときに、出入り口に扇風機を置き、廊下に向けて使用すると効果的。

(2) 密集の回避

- ①身体的距離の確保。間隔は2m空ける。

(3) 密接の回避

- ①マスク着用の徹底：教職員は健康観察時チェックし、全員着用させる。持っていない生徒は保健室へ。
授業中や休憩時間など、マスクをしていない生徒への声がけを行う。
- ②昼食は向かいあって食べない。向かいあうときは、飛沫を飛ばさないような席の配置(斜めに座る)や距離(2m離れる)を考え、会話を控える。食事後の歓談はマスクを着用する。
※教職員が昼食時に見回りを行う。
- ③20時以降の外出は控える。

3 心のケア等

- ①感染した人や家族などへの誹謗中傷、SNS等への書き込みは絶対にしない。